



POPOLO

春号

今号の特集記事「5Gに警鐘！～マスメディアが沈黙する電磁波の健康被害」（2頁～）



喜びと笑いを広げよう！

コロナウイルスで持ちきりの日々ですが、笑いと喜びを広げませんか？ つい微笑んでしまうような喜びの出来事やサインを見つけましょう。

たくさん笑いましょう。昔から「笑いは百薬の長」「一笑一若」「笑う角には福きたる」と言われているように、笑いは活力になり、免疫機能を正常化させ、血圧や血糖値を下げ、精神を安定させることに良い影響を与えます。笑いは伝染します。たくさんの笑いで、世界をポジティブな方向に変えていきませんか。

ユーモアと優しさと楽観性

ダマヌールは大きな家にプロジェクトを共有する人たちが家族のように一緒に住んでいますから、人間関係の不調和をユーモアと優しさと楽観性で乗り越えます。

スピリチュアルリーダーだったファルコは「笑いなさい。笑いなさい。笑いながらあなたは100倍習います」と言いました。私たちは一人ひとりが曖昧な個人的な価値判断で現実を見る、おおよその世界に生きています。その中で、ユーモアは個人の視点を超え、場所の雰囲気を変え、愛（執着のない）で

繋がることができます。

こんな話を聞きました。あるグループで、レストランで会計を集めたときに100円が不足していたそうです。一瞬、みんなの間に「誰が出していないのだろう」という思いが湧きました。すると、ダジャレ上手なAさんが「私貴婦人なの」と言って100円を差し出したそうです。彼女が「寄付」を「貴婦人」に引っ掛けたと気づくと、爆笑が起こり、和気藹々となったそうです。ユーモアには不思議な力があります。

折しも、春分を迎えました。コロナウイルスの世界的流行で悲惨なニュースも多いですが、こんな時こそ混乱した社会で汚染された考え方に染まらないようにしましょう。ダマヌールの価値観は困難もチャンスと捉えることです。99%不可能だと思ふことも、団結して1%にかけて実行することです。今までの古い価値観から抜け出し世界を変えるチャンスです。

さあ、共に語り、共に学び、共に笑いながら前進しましょう！

*ダマヌールは北イタリアにありますが、感染症に対しては厳しいルールや対策があり、細かいプロトコルでダマヌール内では感染者はいません。



5Gに警鐘！ ～マスメディアが沈黙する電磁波の健康被害～

はじめに

手軽なソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の利用により、遠く離れていても瞬時に繋がり便利になった一方で、多くの大人や子どもたちがスマートフォンに依存しています。それに関わらず、企業優先、巨大利権の社会の流れは、電磁波の健康被害に触れることなく「5G」へと進んでいます。

「5G」は「5th Generation」の略で「5世代移動通信システム」のことです。この「5G」は「4G」のアップグレードではなく、既存のスマートフォンでは5Gのサービスは使えません。特徴としては「高速大容量」「低遅延通信」(リアルタイム)「多数同時接続」があげられます。2時間の映画を3秒でスマートフォンに取り込み、現行の「4G」と比べて、通信速度や容量が100倍以上になると言われています。

「低遅延」は遠隔地においてロボットなどの操作をスムーズに行える。「多数接続」は家電、自動車、身の回りのあらゆる機器がネットに繋がる、と便利さだけが謳われています。

そして、総務省が今年春からの導入を目指し、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイルへ電波を割り当てたのは2019年4月のことでした。なお、「4G」では周波数が6GHz、「5G」は30～100GHzの周波数が使われ、一般の人たちがこれほど高い周波数にさらされるのは初めてです。

そして、いよいよ「5G」の商用サービスが今春に開始されます。「5G」は私たちに何をもたらすのでしょうか？

これまでの移動通信システムと健康被害

1980年代に自動車電話として始まった移動通信システムはアナログ方式で、日本では1990年代に「2G」はデジタルへと変わり、携帯電話でメールや

インターネットの利用ができるようになりました。2000年代になると世界標準の「3G」になり、テレビ電話やパソコンと接続して高速大容量化しました。そして、2010年代は「4G」で、スマートフォンの人気が高まり通信速度が向上し、動画視聴やゲームも可能になりました。

携帯電話は便利な反面、諸外国では電磁波の健康被害の危険性が叫ばれて規制を強化したり、医師や専門家により検証された調査報告が多数出されています。日本では電子レンジの危険性は知っていても、携帯電話も同じ周波数帯のマイクロ波で危険だと認識している人は少ないです。

1996年、米ワシントン大のH・ライとN・P・シン両博士らは、携帯電話に使用される弱いマイクロ波をネズミに2時間照射し、解剖して脳細胞のDNA破壊を調べました。すると、『携帯電話のマイクロ波が、わずか2時間の使用で、4時間後の観察では脳のDNA破壊を6割も激増させる』ことがわかったのです。この実験を受けて英『サンディ・タイムズ』は『危険!携帯電話があなたの脳を“料理”する』『携帯電話から発射されるマイクロ波の7割が脳に吸収される』と報道しました。(注1)

さらに、マイクロ波は均一に脳を侵すのではなく、脳中心を直撃する“ホットスポット”現象が見つかりました。電子レンジの“熱効果”の現象と同じです。脳の中にある内分泌器の松果体を直撃するのです。(注2) 松果体ではメラトニンが作られ、それは睡眠ホルモンであり、体内時計を調整します。また、メラトニンは抗酸化作用やNK細胞(ナチュラルキラー細胞)を活性化させ、生活習慣病の予防、がん細胞の増殖や病状の進行を抑える大切な機能を持っています。そこを直撃するのですからたまったものではありません。

世界保健機構(WHO)の専門組織である、国際がん研究機関(IARC)では、2001年に超低周波電磁波周波帯(送電線、室内配線、家電製品など)は「発がんの可能性があると認め、2011年には高周波電磁波周波帯(携帯電話、スマートフォン、Wi-Fi、スマートメーター、テレビ、ラジオ、レーダーなど)についても、「発がん性の可能性があると認めています。つまり、電磁波は低周波でも、高周波でも、健康被害をもたらす可能性があると警告しているのです。

マスメディアが沈黙しているので、私たちは日本で起こっている送電線や携帯電話基地局周辺の深刻な健康被害も、その反対運動や裁判も、電磁波過敏症の人たちの症状や治療方法(注3)も知る機会が少ないです。特にリニアモーターカーについては、現在の新幹線の40倍も電気を使い、原発2基必要なことは忘れられています。電磁生態学のベッカー博士は「家電の安全基準は1ミリガウス」としていますが、安全な数値ではなく、便利と安全の折り合いをつけた数字だそうです。さらに住宅地になると安全基準は0.1ミリガウスと言います。ところがリニアの床面では20万ミリガウス。座席で2万~5万ミリガウスだそうです。その他自然破壊や致命的欠陥(注4)が指摘されています。一度乗るだけでがん体質になる、経営的にも採算が取れないと言われても、計画中止にはなりません。

また、スカイツリーはヨーロッパや中国では建設できないと言われていました。それは、基地局からの電磁波の規制値は日本では国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)の規制値を上まわっており、世界一厳格と言われる「新ザルツブルグ基準」の60万倍もユルイのです。



急激に増える5Gの基地局

既存の基地局のアンテナは4つの種類があるそうです。「ビル設置タイプ」「鉄塔タイプ」「小型基地局」「室内基地局」です。

この春から始まる「5G」では、広範囲をカバーする大出力基地局「マクロセル」は既存の「4G」を利用します。そして、大容量通信を行う「スモールセル」は小出力なので基地局は約100m~200m毎に配置し、マクロセルの届きにくいところをカバーすると

言われています。2019年6月には自治体が全国に設置している20万8千基の信号機を「5G」の基地局として活用することを政府のIT新戦略として閣議決定しました。5Gの電波の飛ぶ距離は数百mから1km程度と現行の4Gと比べて短いので、5Gのサービスを全国に行き渡らせるためには「4Gの約57万局よりも多くの基地局を設置することが必要」だそうです。

信号機以外にも、街灯につける基地局が開発されています。この基地局は一見LED街灯ですがアンテナや通信機能が搭載され、人口知能による分析やデータ収集ができ、安全対策や災害時などの情報配信にも利用されるようですが、監視装置になり得ると危惧する声も聞かれます。

基地局は高い場所に設置するのが難しくなったので、NTTドコモはマンホール型基地局を2018年に発表しています。基地局の樹脂製のマンホールの蓋は電波を通します。これは道路の地下70センチに埋設し、アンテナから地表までの距離は10cmとなります。その他、箱型、薄く折り曲げられるシート状のもの、ガラス状のアンテナなどがあります。日本では、基地局が開設されても公表はされません。(注5)

「5G」で使われる電波は6GHz以下の「サブ6」と、およそ28GHz以上の「ミリ波」です。ミリ波は厳密には30GHz未満ですが、この周波数でもミリ波と呼ばれます。スモールセルは4.9GHz以下の帯域や28GHzを使います。ミリ波は米軍の暴徒鎮圧用の電磁波兵器(ADS)として利用されたもので、『ミリ波を使った動物実験では白内障などの目の異常が、ヒトの細胞を使った実験では遺伝子発現の変化、細胞膜機能の変化などが確認され、とくに子どもへの悪影響が懸念されている』(注6)そうです。

ミリ波など高い周波数帯は利用の空きが多い反面、障害物の裏に回りにくく、直進性が強いので遠くに飛びにくいそうです。そのため、障害物となる街路樹は伐採されるだろうと予測されています。また、指向性のある電波を作り出す「ビームフォーミング」を行います。従来のように、基地局から電波を面的に射出してエリアをカバーするのではなく、端末がある方向にだけ集中的に電波を射出して通信できます。こうして、複数のユーザーが超高速で大容量通信可能になります。また、基地局に100本以上のアンテナを組み込み超多素子アンテナ「マシブMIMO(マイモ)」の技術も利用する予定です。生活が便利になると言われても、近距離で強い電磁波に被曝して私たちは暮らすようになります。

5G反対の動き

2017年には108か国、270人の科学者が、「無線周波数電磁波は人類や環境にとって有害なことが証明されている」として、5Gの安全性が確認されるまで導入しないよう欧州連合(EU)に求めました。

ベルギーの首都ブリュッセルでは、5Gの導入がストップしていることを環境大臣が2019年3月31日に表明しました。ブリュッセルは携帯電話の電波について、国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)の国際指針値や日本の基準値よりも、はるかに厳しい基準値を設けています。スイスのヴォー州議会は4月9日、5Gの一時停止を求める決議を採択しました。米国とカナダの各地で、5月15日、5Gへの抗議行動「5GDay of Action」で「責任ある科学技術のための米国人」と言う団体が呼びかけ、30以上の地元団体が参加しました。(注7)

元国連職員のクレア・エドワーズさんは、5G(及びその人類に対するかなりのリスク)に関する開示に尽力し、内部告発をして職を辞し啓蒙活動に取り組んでいます。以下は彼女のスピーチの一部です。

『5Gは地球上のすべての生命に対する実存的脅威であり得るという考えに対する人々の最初の反応は、通常、不信または認知的不協和です。しかし、彼らが事実を調べると、彼らの第二の反応はしばしば恐怖です。5Gを自分自身に力を与え、責任を取り、行動を起こす機会とみなすためには、これを超越する必要があります。過去20年間で、すでに80%の昆虫を電磁放射で失っている可能性があります。私たちの木は、自動運転の車、バス、電車に5Gの信号を送ることを確実にするために、何百万もの木が伐採される可能性があります。私たちは自分自身と子どもたちが電磁放射にさらされ、食品システムが台無しにされ、自然環境が破壊されるのを傍観しているのですか?』(注8)

最後に

マスメディアが沈黙していても、電磁波による健康被害はたくさんの方が出版され、泣き寝入りせず団結して申し入れをする例があります。諸外国では、携帯電話で脳腫瘍になった人たちが携帯電話会社は健康被害を知っていて販売したと、裁判を起こしています。訴えた人たちは携帯電話会社の研究者や販売員までいて、米の裁判では8億円の損害賠償請求があったそうです。(注9)

ダマヌール日本では、約10年ほど前から植物の代表である木々と人間が、共に精神的進化を目指し共同するために木々の活性化を行ってきました。

イタリアや諸外国でも行われていて、世界中に共同を同意した木々のネットワークができています。それらの木々を、電波の直進性にじゃまだからと切ることはできません。また、技術や法律は私たちの精神性や幸せに生きることに直結するべきことなのに、なぜ不健康に不自由になる方向へ進むのでしょうか。

私たちが次世代に渡せる世界は、夢と希望と幸せに満ちたものになりたいと思います。どんなに酷いと思われる環境にあっても、上記のように行動を起こせる人たちはいるのです。

コロナウィルスの陰に隠れて進む5Gですが、一人ひとりが5Gと電磁波の健康被害に関心を持ちましょう。危険な家電は電磁波を軽減するか、避けて暮らしましょう。あなたの街のアンテナや基地局を探してみましょう。何十年という毎日の積み重ねの中で健康被害は現れることが多いのです。また、5Gの電磁波は人間の生殖能力、脳、心臓機能に影響をもたらす、最終的には遺伝子(DNA)にも作用を与えるという報告があります。(注10)

私たちは、どんな未来を創りたいのか選択する必要があります。そして、絶望することなく、楽観性をもって、不可能と思えることも可能に変えていきましょう。正しい選択と行動をし続けられれば、きっとシンクロシティが答えてくれます



(注1) (注2) (注9)

『ショックややっぱり危ない電磁波』船瀬俊介著

(注3) 電磁波過敏症の要因・悪化のひとつに「金属」の関与が疑われる。金属フレームのメガネ、歯に詰めた金属がアンテナの代わりとなって電磁波を集める可能性がある。

(注4) 走行実験で超電動磁石が突然磁気を失った。リニア車両は落下して尻餅をつき、壁に激突する可能性がある。9割はトンネルで運転は無人。救助は困難と言われる。

(注5) フランス周波数局では、国内にある携帯電話基地局の位置や測定値の情報を2003年から公表し、インターネットで位置を検索できる。『電磁波から家族を守る』加藤やすこ著

(注6) <https://www.ehs-mcs-jp.com>
「命環境ネットワーク」、このグループで2020年4月末まで署名を集めている。

(注7) <https://alter.gr.jp/magazine/detail.php?id=6511>
「安全な食べ物ネットワークオルター」

(注8) <https://blog.goo.ne.jp/aya-fs710/e/c8466ef98d7011df3d7628817b9fc29a>
「5G無線技術は人類との戦いです」一部翻訳を修正

(注10) https://biz-journal.jp/2019/11/post_126809_3.html
浜田和幸氏

その他参考図書:『本当に怖い電磁波の話』
『5Gビジネス最前線』など

“らせん”をつくる～岐阜県・養老～



ダマヌールの大きな“らせん”が、岐阜県養老町の田園地帯の中に出現しました。そこは統合医療を行うことで知られる、船戸クリニックの、新しい宿泊棟の畑予定地です。院長の船戸崇史さんと、奥様で同じく医師である博子さんは、2017年イタリアのダマヌールを訪問し、「植物の神殿」のダイヤモンド(特別な檜の木)から受けたインスピレーションもあり、「ぜひこの地に“らせん”をつくり、訪問者が歩けるようにしたい」と思われたそうです。

相談を受けたフェニーチェとジュゴンがダマヌール日本のメンバーを伴って現地を確認。その後、造成も終わり、“らせん”を描くための石の準備も整い、樹木の植栽もある程度終わられた土地で、3月1日、ダマヌール日本のメディテーションのメンバーと、船戸クリニックの院長夫妻やそのスタッフの方々と共同で“らせん”づくりの作業を行いました。

前夜まで降っていた雨は上がり、少し肌寒さはあり

ましたが、穏やかな春の日差しと爽やかな青空の広がる天候の中、ダマヌールの創始者であるフェニーチェの指導の下、基礎のラインがひかれ、その上に用意された石が運ばれて置かれました。手作業で置かれたのは白い花崗岩で、長野県長谷村の「気」が発生するエネルギースポットとして知られる「分杭峠(ぶんくいとうげ)」から取り寄せたもので、「気」のせいか疲れ知らずの作業となりました！…中には石で手を挟んで負傷しても、終わるまで気づかずに作業に集中する人までありました。

ダマヌール日本が“らせん”づくりの作業をするのはこれが2回目。今回は石運びや運搬、土地整備もメンバーの手作業でした。今回は作業に参加するメディテーションのメンバーも倍増していましたし、材料や整地など、お膳立てがされていたものの、石を手渡すりレーから、石のひとつひとつをまるで“編む”ようにして、繋いで置くのは力のいる作業でした。直径16mの“らせん”を完成させるのに使われた石は963個。一つひとつの石の重みは13キロから15キロはありました。「全国に“らせん”ができて広がるといいね」という声も聞かれました。

作業に参加した人たちの献身と団結の力が発揮され、3時間ほどで作業が終わりました。突如として姿を現した“らせん”は、この地域の人々はもちろん、ナスカの地上絵のように宇宙からも発見されて名所となりそうな気がしました。(Gallo)

ダマヌールからの呼びかけ「PAN REVIVE Movement」スキーマ

～人類と地球の自己回復力を目覚めさせるために、あなたも一緒にやりませんか？～

右の図は、現在、ダマヌールが世界のみなさんに参加を推奨しているスキーマ(図形)です。このスキーマを指でなぞることは、人々の繋がり、人類の覚醒や精神的エコシステム全体のバランス、地球上のあらゆる命の存在それぞれの幸せと完全なる実現のために働いている人々との繋がりを強めるのに役立ちます。図形のどの部分から始めてもいいので、指を線から離さないようにして図形全体をなぞります。毎日最低3分間続けることで、繋がりが強化されます。少なくとも1か月間、毎日、これらをやってみよう。喜んで参加してくれる友達に伝えてください。小さなアクションから始めて、穏やかな方法で全世界を変えましょう!



equinox.damanhur.org DAMANHUR

* 2020年春分の日、ダマヌールから世界に発信されました。その時の動画はこちら <https://equinox.damanhur.org/> ▶



スキーマのダウンロードはこちら ▶



セミナー体験記

◇「セルフ学 - 螺旋の精神的科学」を受講して

スタッフも合わせて、約50人ぐらいの規模だっただろうか。内容もさることながら、フェニーチェさん、ジュゴンさんの丁寧かつ精力的な語り口のおかげもあって、非常に濃密な時間を過ごすことができた。

まずセルフという言葉だが、もちろんそれは英語のそれではなく、アトランティスよりも古い古代の聖なる言語で「より進化した次元からやってきて金属に宿る生き物」を意味するという。会場では、セルフの実物だけでなく豊富なスライドを通じて、その具体的な姿、形状を存分に目にすることができた。

後半は、ダマヌールのスピリチュアルリーダーであるファルコ・タラッサコによって描かれたセルフイックペインティングが紹介された。セルフにおける金属に対応するインクで描かれた絵画は、観る者に種々のサイン、エネルギーを送る。定期的に観ることによって我々の眠っている技能が徐々に目覚めるという。

当日は、セルフイックペインティングの実物と向き合う瞑想の機会にも恵まれた。立体的に見えたり、線だけが見えたり、揺れたように感じたり、違う色が見えたりといった知覚的なバリエーションだけでなく、どこか胸が圧迫されるような体感、心に訴えかけてくるような不思議な感覚が今でも残っている。

ダマヌールの知識はマジックな知識、秘教的な知識であり、私にはその当否を判断する能力はない。しかし、どういうわけか直感的に、正しいことを言っている、という気がしてならないのが不思議だ。直感はその正しさを示唆する広大な知の領域と、現在理解可能なごく限られた部分とのギャップを地道に埋めていくことが、これからの自分にとっての継続的な課題なのだと思う。(T.J)

セミナー講師紹介



フェニーチェ・フェルチェ (Fenice Felce)

ナチュラルセラピー・ホリスティック健康科学博士。ダマヌール創立メンバーの一人。スピリチュアルヒーラー。スピリチュアル物理学・ダウジング・インナーハーモニゼーション・セルフ学的催眠療法・アストラトラベル

のスペシャリスト、古代エジプト哲学とミステリーの研究者として国際的に活躍しています。その豊かな研究体験と深い理解と幅広い知識にあふれた講演は常に多くの参加者を魅了してやみません。

★近年、フェニーチェは一年のうち80%は日本に滞在しており、今年も1月より日本に滞在し、イタリアには入国していません。

健康であることは自分に贈るギフトです。
健康維持、病気予防にプラノセラピーを！

**ダマヌールのヒーリング
プラノセラピー**
プラノセラピーはダマヌールの自然医学の中で主要な役割を担う安全でパワフルなヒーリングです。

オーラ、肉体、魂の全てに良い影響を及ぼし、特にバランスの崩れている部分に集中して流れ、全体のバランスを取り戻します。スピリチュアルな成長がしたい、体も心も美しく健康でいたい、夢を実現させたい方にプラノセラピーをお勧めします。

プラノセラピーは、神戸センターとイピアルの他、各地で受けられます。「体験会」も各地で開催しています。詳細は下記までお問い合わせください。

●プラノセラピーに関するお問合せ先

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp

ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233
jpjal@crux.ocn.ne.jp

必読! もっと ダマヌールのこと知りたい!

「ダマヌール未来への光」発行|ピオ・マガジン
ジュゴン・クスノキ著。ダマヌールで生きる初の日本人女性が書いたダマヌールの全貌!

「タイムトラベルからみた
アトランティス (ダマヌール 魔法の科学)」
フェニーチェ・フェルチェ、ジュゴン・クスノキ
三和 導代 共著

* 書籍に関するお問合せ: book@damanhur.jp

ダマヌール日本は、世界中にあるダマヌールのセンターの一つとして、持続可能な社会を実現するための情報、より良く生きるための精神的な知識やヒーリングを日本にもたすために1999年より活動しています。

来日セミナー・現地体験セミナー等の開催 / メールマガジン・ニュースレターの発行 / ダマヌール関連書籍やCDの紹介 / クラシックセルフの紹介 / ダマヌールのヒーリング / 樹の意識の活性化 / ダマヌールを知る会・セルフイックペインティングを観る会等の開催

来日セミナースケジュール 2020年4月以降

2020年4月のミニ講演会

★【忘れてしまった神様からの贈り物 ～人間の偉大な可能性】 in 神戸ミニ講演会

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：4月29日(水祝)
時間：13:30～15:30
場所：神戸市勤労会館 405号室
交 各線「三宮駅」より東へ徒歩5分
参加費：3,000円

★【カルマと新しい人生】 in 名古屋ミニ講演会

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：5月14日(木)
時間：18:30～20:30
場所：ウインクあいち 1008号室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費：3,000円

2020年5月ワンデイセミナー

★【魂の構造】 in 東京ワンデイセミナー

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日時：5月10日(日) 10:00～18:00
場所：大田区産業プラザ PiO
AB会議室(1階奥左)
交 「京急蒲田駅」より徒歩3分
参加費：20,000円
お問合せ・お申込み先：
ダマヌール日本Tokyoセミナー事務局まで
mail: kanto@damanhur.jp

フェニーチェのセッション

- ◆ **フェニーチェのグループヒーリング**
希望者が3人以上の場合、個人よりもパワフルなグループのプラノセラピーを受けられます。
- ◆ **個人リーディング**
マジックな準備がされた特別なタロットカードや石などを用い、ダマヌールで培った感覚の拡大のテクニックを駆使してシンクロニティーにアクセスし、あなたの質問に対し、フェニーチェがあなたの中にある完璧な答を引き出していきます。このセッションは精神的進化のための道であり、人生をより良い方向へ加速させるためのヒントが溢れています。
いずれも要予約。詳細はお問合せください。
人数に限りあり。お早目にお申込みください。

メールマガジン毎週配信! お申込みはHPから

HP: www.damanhur.jp
FB: <https://www.facebook.com/damanhur.jp>

2020年5月のセミナー

★【アストラトラベル I】 in 京都2日間セミナー

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：5月16日(土)17日(日)
時間：両日とも 10:00～18:00
場所：関西セミナーハウス
交 叡山電鉄「修学院駅」下車徒歩15分
または
地下鉄烏丸線「北上駅」からタクシーで10分
参加費：40,000円(事前振込 39,000円)
* 関西セミナーハウスにて宿泊可能(料金別途)
ご希望の方は神戸センターまで

★【ダウジング～感知する能力】 in 名古屋2日間セミナー

講師：フェニーチェ・フェルチェ
開催日：5月30日(土)31日(日)
時間：両日とも 10:00～18:00
場所：ウインクあいち
30日 1106号室 31日 1210号室
交 「名古屋駅」より徒歩5分
参加費：40,000円(事前振込 39,000円)



魂の進化を加速する 現地体験セミナー

10月28日(水)～11月2日(月)
日本時間 10月28日発 11月3日着
* 国内外の状況により変更の可能性があります。

シンクロニックラインの4本もが交差する奇跡の
エネルギースポットに存在する光の都市ダマヌールへ!

2020年4月以降に開催予定のセミナー

現在、世界中で新型コロナウイルス感染拡大を防ぐためにさまざまな対策がとられています。ダマヌール日本も3月のセミナーを延期しました。ダマヌール日本が開催するセミナーは、精神的探求をされる方々にとって貴重な機会ですが、参加者やご家族を新型コロナウイルスの感染から守るというのも非常に重要なことだと私たちは考えます。
そこで、現時点ではセミナーの中止や延期はせず準備を進めますが、今後の国内外での状況を注視し、検討の上、開催の可否について判断いたします。結果につきましては、メルマガ、フェイスブック、ホームページ等でお知らせいたします。

● お問合せ・お申込み先

ダマヌール日本神戸センター
0798-23-9161
damanhur-kobe@s5.dion.ne.jp
ダマヌール日本支援ネットワーク イピアル
052-683-8233
jopjal@crux.ocn.ne.jp

ダマヌールのコミック 「記憶のトランク」 より (11)

ついに偉大な事業が始まります・・・

①

想像力を働かせてごらん。

いったいどういうわけ？
何を企んでいるの？

ああ、造るものがあるなら賛成だよ。
そのために山を掘ってオーストラリアに出る必要があるなら、僕はやるよ。

早く、彼を黙らせないと。

うくく!!

そうだね、おそらくオーストラリアまでではないね・・・

同じ日の夜・・・

あれを見て!

さあ、待っていたサインだ!
これであなたたちに私たちの最も重要な目的を明らかにすることができる。
偉大な○○を造るのだよ...

おっと... これは別のストーリーだ。次作をお楽しみに!

③

1979年3月15日

もちろん、明日から新しい作業が始まります。

作業の責任者として報告します。期限は守られました!!!

どこに置いたかな...
どこに置いたかな...

ママにあなたを送らせて...
なんてこっ...!

心はジブシー、だから行くの...

僕は戻って、あなたにひざまづく...

手口、何しているの、寝るの?

せいでい...

ところで、すばらしいニュースを聞いたかい? 明日出発するよ!!

旅に出る...

②

そうこうしている間ダマヌールでも仕事が続いていました。

この事業を仕上げるのに15日ある。3月15日までにすべての建物の準備が整っていないと手は使えない。一致団結してがんばろう!

狂気の沙汰だ、できるはずがない...

できたんです、できたんです... そうでなければ、読んでいるあなたはこの漫画を手に入れていないでしょう!

それであなたたち全員がほんとうに参加したの?

勇気と信頼を失って去っていった人もいたよ。テストだったんだ。でも他の人はみんな、力強くがんばったよ。

3月12日

3月13日

3月14日

④

グレートブリテン島、ついに、伝説と神秘の地に!

そう、古いヨーロッパのシンクロニックラインを探そう。

ここで、今、手をつないで集中して、風のように私たち全員をつないでくれるエネルギーの糸を作ろう。

答えは風に吹かれている。

かあちゃん、どうしたんだ?

私たちは訪問するすべての場所に私たちのサトルな痕跡を残すだろう。

でも、この顔...

みんな行こう、ストーンヘンジが私たちを待っている!

...知っていたような気が...

...見たことがある...

ラムセス

ハリオストロ

マリン

次号、ストーンヘンジでの体験は...